

センター通信



チューリップ

『適度な距離感で』

伊丹市立鴻池小学校
教頭 安井 雅子

春の季節が近づいてきました。学校現場でも、「卒業」「入学」「進級」「進学」などを目前に控えた時期です。新しいステージへ一歩踏み出すにあたって、子ども本人はもちろん、保護者も期待と不安で頭が一杯になってしまうと思います。私自身も子を持つ親として、その気持ちは痛いほどわかります。

さて、「子育て四訓」をご存知でしょうか。子どもの成長に応じた親の接し方、親子の距離感の変化について、とてもわかりやすい言葉で表現しているものです。

- ①乳児はしっかり肌を離すな ②幼児は肌を離せ、手を離すな
- ③少年は手を離せ、目を離すな ④青年は目を離せ、心を離すな

我が家の子どもたち（高校3年の娘、高校1年の息子）に当てはめてみると、二人とも④の時期にいます。あれだけべったりとくっついていた甘えん坊たちが、気づけば離れて行動している時間の方が多い。親よりも、仲間やお友だちと一緒にいる時間の方が刺激的で、充実している。それぞれ良い人間関係に恵まれていることは大変ありがたいですが、正直、ふと寂しくなる時もあります。

しかし、心まで離れているわけではなく、親は最終的な安全基地であることは感じてくれているようです。「学校でこんなことがあって…」など、思春期の子にしては沢山話してくれるし、いざという時は頼ってくれ、相談もしてくれます。

ただし、ここで気をつけないといけないのは、「なんでもやってあげない」事だと考えています。かつて、お友だちとの関係について悩みを相談してきた娘に対し、私があれこれと動いて手助けをしようとしたことがありました。しかし娘に、「解決してほしいんじゃなくて、聞いてほしいねん」とピシヤリと言われました。この言葉は、私にとっての良いブレーキとして、いつも心に留めておくようにしています。自分の考えを整理し、自分で動くために後押ししてくれる、精神的支柱としての親の存在を求めている、ということを思い出させてくれるからです。

子育て真っ最中の保護者の皆さん、猛スピードで変化していく子どもの成長を喜ぶ一方で、自分の気持ちがなかなか追いつかず、戸惑うこともあるでしょう。でも、親子のつながりは形を変えながら、ずっと続いていくことを忘れずにいたいものです。「育児」は「育“自”」。心配事は尽きないけれど、その時々 of 適度な距離感で見守り、子どもと一緒にゆっくりステップアップしていきましょう。

補導活動 ー 暫定値 ー		幼児 / 小学生	中学生	高校生 / その他	大人
あいさつ		24113 (29247)	1824 (2506)	890 (1271)	4519 (5636)
声かけ / 会話等		3142 (4416)	560 (657)	398 (316)	1051 (988)
(内) 問題 行動	遊びに関すること	55 (58)	24 (27)	40 (32)	6 (0)
	交通に関すること	144 (202)	23 (31)	42 (55)	100 (145)
	その他	138 (62)	20 (27)	69 (50)	17 (23)
相談活動		電話相談 37 (38) 件	来所相談 44 (54) 件	メール相談 13 (7) 件	
有害図書回収状況		有害図書 1119 (1403) 冊		有害AV等 3126 (3585) 個	

補導活動 (R6.4.1～R7.2.28) について

- ・新型コロナウイルス感染は落ち着いたものの、季節柄、インフルエンザ感染が依然として収まっておらず、また、夏の酷暑、現在の厳寒の影響か、公園や広場など街頭での子どもたちの姿は閑散とし、あいさつ等に関しては、前年に比べ減少した。
- ・「声かけの内の問題行動」として顕著であったのは、小学生の下校時の横隊通行、次いで、その他（薄暮時の帰宅促進）等であった。横隊通行の9割近くを小学生が占めており、特に下校時に目立つことから、その時間帯における補導活動を重点的に取り組んでいる。自転車の無灯火、信号無視については、その8割近くを大人が占めており、声かけによる注意喚起をしても、その多くが無視をして走り去っており、大人の規範意識の低さが少年に与える影響が大きいものと思われる。



相談活動 (R6.4.1～R7.2.28) について

- ・相談種別の件数は、①来所・訪問相談、②電話相談、③メール相談の順に多くなっている。
- ・月別では、①5月、②6月、③4月、7月の順に多い。
- ・相談者別では、①保護者、②男子高校生の順となっている。
- ・対象者別では、①高校生、②小学生、③中学生の順に多い。
- また、男女別対象者では、男性が女性の3倍となっている。
- ・相談内容では、「家庭・子育て」についての相談件数が突出しており、保護者が子育てに悩んでいる状況がうかがえる。
- 一方、「不登校」「非行・不良行為」については、減少している。

子どもと保護者のためのなやみ相談窓口

- <電話相談> ☎ 072-770-8742
月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く） 10:00～17:30
- <来所相談>（要予約） ☎ 072-780-3540
月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く） 10:00～17:00
- <メール相談> aigo@itami.ed.jp
または、当センターHPのメールフォームをご利用ください

お子さんに関してご心配事等がありましたら、相談窓口へ気軽にご相談ください。

e-ネットキャラバンの無料講座 — 総務省・文部科学省が支援しています —

e-ネットキャラバンは「児童・生徒」「保護者・教職員」を対象とした「ネット上で、児童・生徒に迫る危険の実態を正しく知り、トラブルを未然に防ぐための“啓発講座”」を全国で開催しています。

申込(実施予定日の2ヶ月前から) → <https://www3.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

2月の事案				(ひょうご防犯ネット情報 - 2/1～28 掲載分 -)
日	時刻	場所	事案	概要 - 行為者確保・警告等があったものには☆印 -
12	7:45	稲野2	刃物所持の不審者	ノコギリのようなものを所持し、無言で歩いている男が目撃された。 ☆ その後、行為者は特定され、警告された。



5(水)	兵庫県青少年補導委員連合会 会長・副会長会	(随時)	街頭補導活動 (各小学校区)
7(金)	伊丹市少年補導委員連合会 役員会		中学校区内補導活動 (各中学校区)
7(金)	伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会		電話・来所・メール相談 (愛護センター)
10(月)	広報啓発活動・一斉補導		
25(月)	有害図書回収		



「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター (TEL072-780-3540) までお寄せください